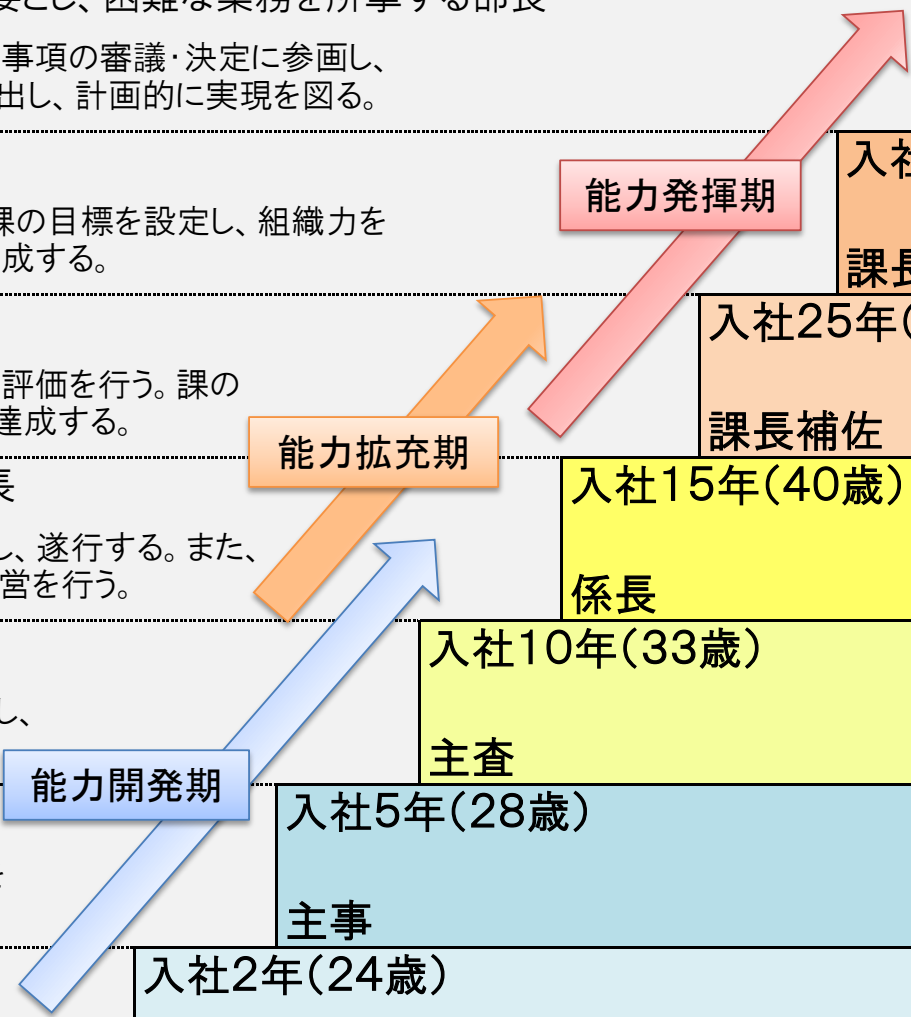


○キャリアパス(五島市役所の例)

R2.4.1作成

7級	高度の知識又は知識を必要とし、困難な業務を所掌する部長 市全体の政策形成その他重要事項の審議・決定に参画し、組織の目標や運営方針を打ち出し、計画的に実現を図る。	入社35年(58歳) 【月収 50.5万】 部長 【年収 828万】
6級	課長の職務 市全体の政策形成に参画し、課の目標を設定し、組織力を最大限に発揮させて、これを達成する。	入社30年(52歳) 【月収 46.9万】 課長 【年収 775万】
5級	課長補佐の職務 課長を補佐し、政策立案とその評価を行う。課の目標と課題を明確にし、これを達成する。	入社25年(48歳) 【月収 45.9万】 課長補佐 【年収 750万】
4級	困難な業務を分掌する係長 課の目標と事業の構想に参画し、遂行する。また、部下を指導するとともに職場運営を行う。	入社15年(40歳) 【月収 35.8万】 係長 【年収 599万】
3級	主査又は係長の職務 業務の実行計画を立てて進行し、必要な政策立案を行う。	入社10年(33歳) 【月収 28.7万】 主査 【年収 446万】
2級	主事の職務 担当する業務に精通し、課題を積極的に発見し、解決する。	入社5年(28歳) 【月収 21.1万】 主事 【年収 346万】
1級	定型的な業務 担当する業務に精通し、課題を積極的に発見し、解決する。	入社2年(24歳) 【月収 18.9万】 職員 【年収 311万】



(注1)「月収」=給料+扶養手当+管理職手当 「年収」=月収+期末勤勉手当

(注2)月収と年収の金額は、階層モデルの在職年数・年齢と同一の職員から無作為に抽出する